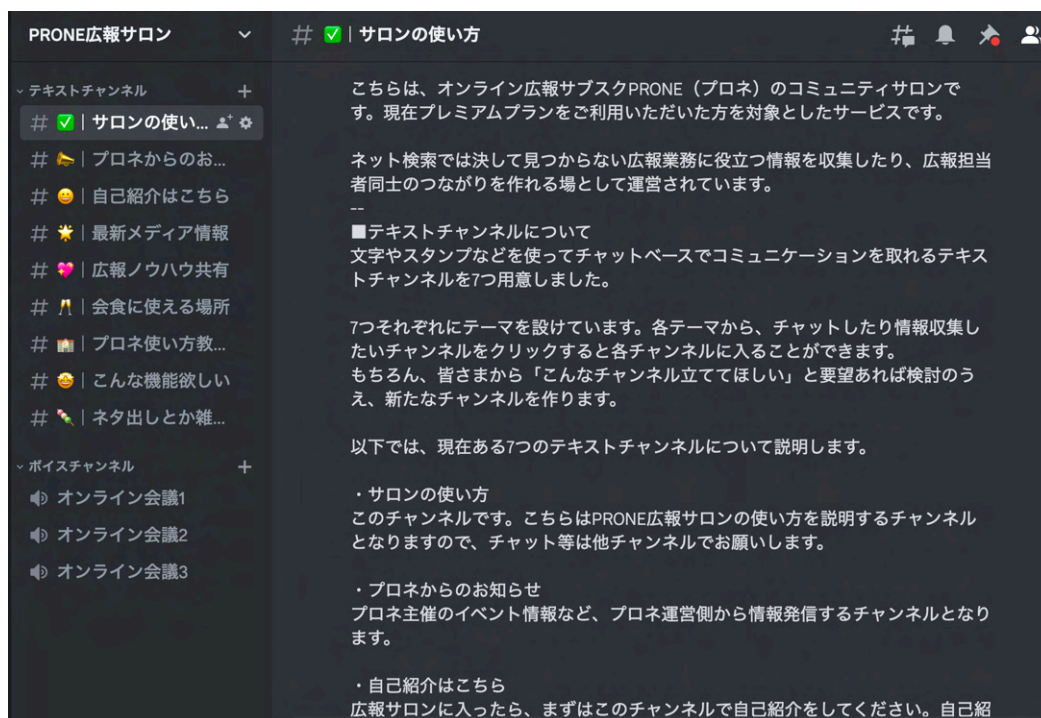


**業界初、「Discord」を活用した広報・PR 担当向けコミュニティがスタート
月1万円のオンライン広報サブスク「PRONE（プロネ）」に広報サロン機能が実装
～最新メディア情報や広報ノウハウの共有、ネタ出しや雑談に加え、毎月のセミナーで成長を加速～**

企業の広報・PR活動を支援する株式会社シブード（本社：東京都中央区、代表取締役：船木芳雄・船木真由美）は、この度、自社で開発し提供している、月1万円で誰もが気軽にオンライン広報活動ができる「PRONE（プロネ）」：<https://prone.jp/>」に、最新のメディア情報や広報ノウハウに関する情報収集ができるほか、広報・PR担当どうしが交流できる場として、新たに「広報サロン機能」を実装したことをお知らせします。アメリカ発のチャットサービス「Discord」を活用した広報・PR担当向けコミュニティは、広報・PR業界初となります。



▲PRONE（プロネ）の新機能「広報サロン」のグループ内の様子

新機能「広報サロン」の実装により、広報専門家が収集した業界の最新情報や知見を自社の広報業務に活用できるほか、記者登壇や事例解説などの毎月のセミナー参加などを通して、広報・PR担当自身の成長を促すことができます。また「ひとり広報」などが多いPR業界において広報どうしの“横のつながり”を構築し、互いにサポートしあえる仲間をつくることで、共同でPR企画を立案したり記者を紹介しあうなど、より自走可能な広報環境を整えることができます。

◆オンライン広報サービス：PRONE（プロネ） <https://prone.jp/>

PRONE（プロネ）は、オンライン上でプレスリリースの雛形探しから原稿作成、全国の記者クラブやメディア送付先の選定と配信、記者リスト管理、専門家への相談まで、広報活動の全てが1つで完結するサービスです。無料で一部機能が使えるフリープランと、月1万円（税別）でフル機能が使えるプレミアムプランがあり、広報・PRを強化したい月だけ有料プランを利用するなど臨機応変な使い方が可能です。特に、毎週の募集

ネタへ応募することで広報のプロがPRを代行してくれる機能や、メディア情報をクラウドで一元管理できる機能、広報専門家に1時間スポット相談ができる機能などが特長で、現在、約1,000社が利用しています。通常、PR代行会社に依頼した場合に、PR代行や広報相談などで月額50万円から100万円以上かかるコスト負担を大幅に軽減することができます。

The banner features the PRONE logo at the top left, with navigation links for HOME, usage, company news, and media relationships. A prominent headline reads 'オンライン広報はじめるなら' (Start online advertising). Below this, a red button says 'オンライン広報を無料で始める' (Start online advertising for free). To the right, a laptop and smartphone display the PRONE interface. At the bottom, two laurel wreaths indicate '累計登録社数 約1,000社' (Total registered companies approx. 1,000) and 'メディア登録 100社以上' (Media registered 100+). A large '0円' (0 yen) badge is on the right, with a note '※一部有料機能がございます。' (Some paid features are available).

・プロネの利用方法：

申し込みページ（<https://prone.jp/registration/company/new>）より申請後、当社で審査のうえIDを発行。会員ページにて無料プランから有料プランへ変更しだい「広報サロン機能」など有料プラン特典が利用可能。

◆新機能「広報サロン」の詳細

プロネのプレミアムプラン会員が利用できる、広報・PR担当者向けのコミュニティサロンです。ネット検索では見つからない広報業務に役立つ情報の収集や、広報担当者同士のつながりが作れる場として活用でき、広報・PR担当の成長や自走化につながる機会を創出します。

広報サロンには、テーマごとに9つのチャンネル（グループのようなもの）が作成されており、各チャンネル内で関連情報が共有されたり会話が繰り広げられたりしています。チャンネルはクリックで自由に入退室ができ、必要な情報が収集できるほか、文字やスタンプなどを使ってチャットベースでコミュニケーションを取ったり、会話に参加したりすることが可能です。

【各チャンネルについて】

1) 「サロンの使い方」：広報サロンの使い方について詳細を説明しているチャンネルです。広報サロンに入ったら、最初にここで「広報サロン」の活用方法を把握してから、他のチャンネルへ入る流れとなります。

2) 「プロネからのお知らせ」：毎月開催予定のプロネ主催のイベント情報など、プロネ運営側から情報発信するチャンネルです。

3) 「自己紹介はこちら」：広報・PR担当どうしの関係構築のため、まずはこのチャンネルで自己紹介をしてください。他社の自己紹介を見て、コラボができそうな人がいればチャットで声をかけることもできますし、プロネ運営側にお声がけいただければおつながります。

4) 「最新メディア情報」：プロネ運営側が収集した「記者の異動情報」や「最新メディア動向」、「記者へのアプローチ方法」などが閲覧できます。

5) 「広報ノウハウ共有」：プロネ運営側が保有する広報業務に役立つノウハウ (Tips) を閲覧できます。広報・PR 担当自身が保有する広報ノウハウを投稿することも可能です。広報活動の生産性をあげて、効率的に成果を出す仕組みを徹底していくことで自走可能な働き方を支援します。

6) 「会食に使える場所」：記者との面会や会食に使える飲食店情報や手土産情報をはじめ、取材やイベント等で使えるスペース情報など、広報業務に活用できる「使える情報」を書き込めるチャンネルです。

7) 「プロネ使い方教えて」：クラウドメディアリストやネタ募集エントリー、プレスリリース一斉配信など、プロネの機能は増えてきました。これらの使い方について質問を書き込むと、プロネ運営側から回答するチャンネルです。利用者同士で、使い方を教え合うといったことも想定しています。

8) 「こんな機能欲しい」：プロネで作って欲しい機能や要望などを、気軽に書き込むチャンネルです。ユーザーニーズに素直に対応することで、よりよいオンライン広報環境を整備していきます。

9) 「ネタ出しとか雑談とか」：何でも投稿できるチャンネルです。広報のネタは「雑談」から生まれることが多いです。利用者同士で色々と情報交換したり、他社の相談にのったりするなかで気づきを得られるため広く活用してください。

【広報サロンの利用手順】

- ・フリープランの方は、プロネログイン後のトップページでプレミアムプランに移行する。
- ・スマホやPCに Discord のアプリをダウンロードして会員登録をする。(ブラウザでの利用も可)
- ・Discord のアカウント ID をプロネ運営事務局にプロネメッセージ機能を使って共有する。
- ・プロネ運営事務局から「プロネ広報サロン」への招待リンクが届くため、リンクをクリックして入る。

◆オンライン広報サービス「PRONE (プロネ)」概要

広報・PR 知見の豊富な広報専門家集団のシールドが、企業の積極的な情報発信を支援する目的で開発し、誰でも簡単に広報・PR 活動をはじめられる「オンライン完結型」の広報支援サービス。PC やスマホからいつでもどこでも利用できるウェブサービスであり、さまざまな広報知見をもとに各種機能を実装しているため、広報・PR 業務の効率化が推進できる。現在、大手からベンチャーまで全国の企業約 1,000 社が利用。

- ・ URL : <https://prone.jp>
- ・ユーザー対象：以下の課題を持つ広報担当や企業など
 - これまでプレスリリースを配信しているだけだった
 - 記者のメールアドレスを知らないので情報提供できない
 - 記者とつながり取材してもらう方法がわからない

- ・会員プラン：無料プランと月1万円(税別)の有料プランの2種
(契約は毎月自動更新で即日解約が可能。広報を強化したい月だけ有料プランで利用するなどできる。)

◆会員プランの詳細

フリー	プレミアム
まずは無料で 試したい	プレスリリース配信し放題 クラウドメディアリストの利用が可能 プロネ所属の広報プロがPR代行
¥0	月額費用 (1企業1名の利用) ¥10,000/1名 2人目以降 ¥5,000/1名
基本機能はすべて無料で お使いいただけます	
無料登録ではじめる	無料登録ではじめる

※消費税は含まれていません。

	フリー	プレミアム
記者約100名に直接投稿	✓	✓
全国の記者クラブ情報	✓	✓
他社の広報と友達になる	✓	✓
プレスリリース一斉配信	1回9,800円(税別)	配信し放題
プロモーターPR代行		✓
クラウドメディアリスト		✓
「広報の家庭教師」1時間アドバイス		1回50,000円(税別)

・支払い：請求書後払い、またはクレジット払い

・申し込み方法：

申し込みページ（ <https://prone.jp/registration/company/new> ）より申請後、シールドが審査のうえ利用 ID を発行します。

【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】

PRONE カスタマーサポート E-mail: support@prone.jp

◆PRONE（プロネ）の主な機能

プロネでできること



記事ネタを探している記者に情報提供

誰もが知る大手メディアの記者が約100名登録。今まさに記事ネタを探しているキーマンの記者達に無料で情報提供ができます。

プレミアムプラン



プロネ所属の広報プロがPRを代行

プロネ所属の広報プロが毎週募集する「こんなネタありませんか？」にエントリーするだけで、記事掲載が狙えます。



全国の記者クラブ情報を簡単検索

官公庁などに設置された記者クラブにプレスリリースを投函することで記者に情報が届きますが、プロネは全国に約500箇所存在する記者クラブの連絡先や投函方法など詳細を閲覧できます。

プレミアムプラン



「広報の家庭教師」が1時間アドバイス

これまで10年間で200社近くの企業広報を支援してきた「広報の家庭教師」が、1時間で広報に関するあらゆる相談に乗り、解決策を提示します。



プレスリリースを一斉配信

約650メディアの中から、主要メディアだけでなく都道府県別・業種別に細かく送り先を選定し一斉配信できます。1回9,800円(税別)で配信できる安心かつリーズナブルな価格設定です（プレミアム会員は配信し放題です）。



プレスリリースの作り方を学べる

実際にメディア掲載につながったお手本となるプレスリリースが閲覧可能です。プレスリリースを作成する際の参考情報として活用できます。

プレミアムプラン



メディアリストを整えて記者と関係構築

一度つながった記者とのやり取りや反響をメディアリストで管理。記者の興味や関心、情報を求めるタイミングが見える化され、記者と良い関係を構築できます。



ダッシュボードで効果測定

プロネ上に投稿した情報がどのくらい読まれたのかなど、投稿に対してのアクションを定量的に把握し、広報活動の改善に活かすことが可能です。



広報担当者同士つながりネットワーク強化

プロネでプレスリリース等の情報を投稿する他社広報担当者同士と友達機能を通じてつながることが可能です。広報担当者同士のつながりを増やすことで、記者ネットワークも増やすことができます。

1. 記事ネタを探している記者に情報提供ができる

・約650メディアの中から、主要メディアだけでなく都道府県別・業種別に細かく送り先を選定し一斉配信ができるプレスリリース配信機能が使い放題

・無料プランの会員は、大手メディア所属のキーマンとなる記者100名に、プレスリリースをはじめとした自社のニュースを無料で何度でも情報提供が可能（より多くのメディアへ配信したい場合は、1回9,800円[税別]で約650メディアの中から300媒体ほどに一斉配信できる）

2. 全国の記者クラブ情報を簡単検索

・官公庁などに設置された記者クラブにプレスリリースを投函することで記者に情報が届くが、PRONE（プロネ）は全国に約500カ所存在する記者クラブを「官公庁」「都道府県」「業界団体」の3つのカテゴリー別に一覧表示、連絡先や投函方法など詳細が閲覧できる

地方メディアに送付する (任意)

各都道府県に本拠をおく報道機関の支局やメディア向けに情報が配信されます。

— ▼

業界・テーマ別専門メディアに送付する (任意)

業界内の情報を専門に取り扱うメディアの編集部へプレスリリースをメール配信できます。（2つまで選択可能）

<input type="checkbox"/> 資源・エネルギー	<input type="checkbox"/> 製造	<input type="checkbox"/> 機械・エレクトロニクス
<input type="checkbox"/> 生活	<input type="checkbox"/> 教育	<input type="checkbox"/> 医療医薬・バイオ
<input type="checkbox"/> 建設・不動産	<input type="checkbox"/> 農業・林業	<input type="checkbox"/> 水産
<input type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 商社・卸売	<input type="checkbox"/> 小売
<input type="checkbox"/> 食品・外食・飲食サービス	<input type="checkbox"/> 旅行・レジャー	<input type="checkbox"/> 金融
<input type="checkbox"/> 物流・運輸・交通	<input type="checkbox"/> 情報・通信・広告	<input type="checkbox"/> 放送
<input type="checkbox"/> 行政	<input type="checkbox"/> 法務・税	<input type="checkbox"/> 経済
<input type="checkbox"/> 労働・働き方	<input type="checkbox"/> 文化・スポーツ	<input type="checkbox"/> 国際
<input type="checkbox"/> 経営・ビジネス	<input type="checkbox"/> 学術	<input type="checkbox"/> 美容
<input type="checkbox"/> IT・技術		

記者クラブ一覧 ?

官公庁別	地方自治体別					業界団体別		
地域	都道府県							
北海道	北海道							
東北	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県		
南関東	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県				
北関東・甲信越	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県			
北陸	新潟県	富山県	石川県	福井県				
東海	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県				
近畿	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県		
中国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県			
四国	徳島県	香川県	愛媛県	高知県				
九州	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県

3. 他社の広報担当とつながり、横のネットワークを強化

・PRONE（プロネ）でプレスリリース等の情報を投稿する他社広報担当者とメッセージ機能を通じてつながることが可能、広報担当者同士のつながりを増やすことで、一緒に企画書を作成したり、記者を紹介しあったりなど広報活動の幅が広がる



4. プロネ所属の広報プロ達があなただけの代わりに記事化を提案

・広報プロが毎週募集する「こんなネタありませんか？」にエントリーするだけで、企業の広報担当に代わって広報のプロがメディアへ提案してくれるため、記事掲載が狙えます

PRONE キーワード検索

広報 花子
株式会社広報

募集投稿

【PRします】4月に開催する取材可のイベント（新商品発表会・記者会見・社内イベント等）

4月中に開催する記者発表会や説明会、取材可能なイベント情報（一般向けや総会/表彰式など社内向けでもOK）を教えてください。オンライン、現地開催、どちらでも構いません。

本募集で皆様からエントリーいただいた情報は、取材可イベント情報としてまとめ、約1,000人の記者に向け、ニュースレターとして発信し、「取材の場」として提案します。

ぜひ、期間中にイベントことを開催予定の広報さん、情報提供お待ちしております！

エントリー

5. クラウドメディアリストの利用が可能

- ・一度つながった記者の連絡先や、やり取り・反響などをメディアリストで管理。記者の興味や関心、情報を求めるタイミングが見える化できるため記者と良い関係を構築できる
- ・また媒体研究の結果や、記事を読んでぜひ今後提案したいと思う記者情報もリストに追加することで一言管理が可能



▲記者リスト入力画面（一部）

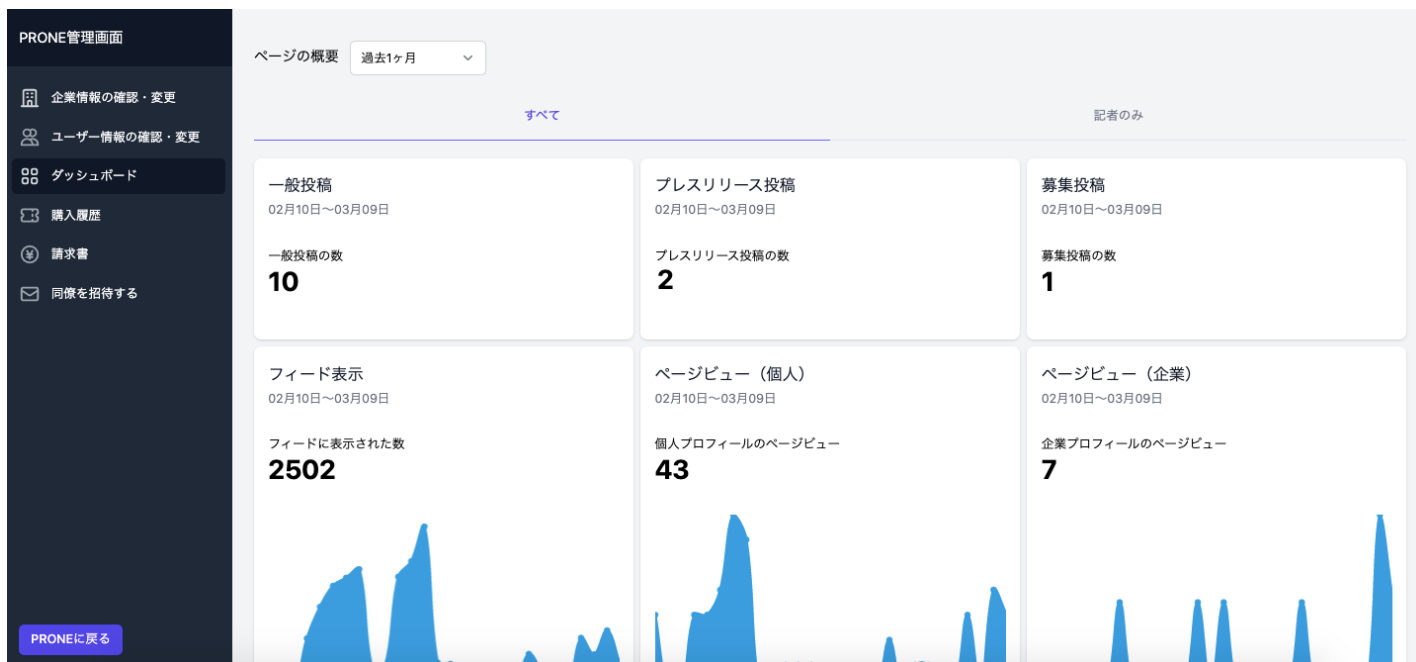
▲記者情報ページ（一部）

6. プレスリリースの作り方を学べる

- ・実際にメディア掲載につながったお手本となるプレスリリース好例を「新サービス提供」「業務提携」「調査リリース」など15種に分けて紹介、プレスリリースを作成する際の参考情報として活用できる

7. ダッシュボードで効果測定

・PRONE（プロネ）上に投稿した情報がどのくらい読まれたのかなど、投稿に対してのアクションを定量的に把握し、広報活動の改善に活かすことが可能



8. 会員限定のイベントを定期的に開催

・シプードの広報・PR 家庭教師によるノウハウ紹介をはじめ、ゲストに記者や活躍する企業の広報担当らを招待し、広報・PR への学びの促進と広報どうしの横のつながりを強化

9. 「広報の家庭教師」が1時間アドバイス（オプション1回5万円）

・PRONE（プロネ）内で広報相談チケットの購入が可能
・これまで10年間で200社近くの企業広報を支援してきた「広報の家庭教師」が、PR戦略策定や新情報の打ち出し方、ネタづくりなどの企画立案、プレスリリース原稿の確認など、1時間で広報に関するあらゆる相談に乗り、解決策を提示



【参考】開発背景：広報活動の転換期

コロナの影響により対面業務が制限され、多くの企業がリモートワークを導入したことにより、記者側の情報収集手段や取材スタイルも対面からオンラインが主流に変化しました。コロナ前は、記者クラブへ訪問して名刺交換をする、編集部へ電話をして記者へコンタクトするなどのほか、取材や記者向けイベントも対面が一般的でした。コロナ禍で状況は一変し、オンラインやSNS上で記者と広報がつながる時代となり、今後の企業広報には、記者とオンラインを通じて良好な関係を築くための仕組みや、広報業務もリモートワーク前提で場所や時間にとらわれず、オンライン上で実行できる環境が求められています。

そこで、10年にわたり広報・PRの家庭教師として170社以上の企業を支援してきた当社の知見をもとに、オンライン上でプレスリリースの雛形探しから原稿作成、全国の記者クラブ先やメディア送付先の選定と配信、記者リスト管理、専門家への相談まで、広報活動の全てが1つで完結する「オンライン広報サブスク」サービスの提供を、今年3月より開始しています。

◆株式会社シプード 会社概要

会社名：株式会社シプード

代表者：代表取締役 船木芳雄・船木真由美

設立：2011年2月21日

所在地：東京都中央区銀座1丁目12番4号 N&E BLD.6F

資本金：1,000万円

事業内容：企業向け広報・PR支援「広報・PRの家庭教師」事業

オンライン広報サービス「PRONE（プロネ）」事業の開発・運営

広報・PRの家庭教師「フランチャイズ」事業

◆シプードのサービス概要

1) 「広報・PRの家庭教師」サービス概要

URL：<https://shipood.com/public-relations-tutor-service/>

クライアント企業内の広報未経験人材を育成し、企業内に自走する広報組織の立ち上げや、企業のIPOサポートを手がけている。これまで属人的に仕事が進むことが多かった広報・PR業界において初めて、業務を体系立てて整理し、見える化した点が特長。



業務をタスクまで分解し、クラウド上で進行管理しながらOJTでクラ

イアント企業の広報・PR業務をサポートしている。サービス開始から9年でスタートアップ企業中心に170社以上の広報・PR担当者を育成。費用は月額30万円から。

家庭教師サービスの流れ

実務経験豊富な広報専門コンサルティングチームが、
ニュースになるネタの探し方から記者との関係づくりまで幅広く指導しながら、
御社の広報・PR活動を成功に導くためのアドバイスをいたします。



企画・提案 (ネタ出し)

施策実行結果を元に現施策の軌道修正や新たな施策の検討を行い、次のアクションを決定。



進捗管理 (スケジュール)

施策の制作(原稿制作等)や社内及びアライアンス先との調整など、行動計画の進捗を確認。



アウトプット (レビュー)

リリース原稿やプロモート用資料などが成果につながる内容かどうかアウトプットの質を確認。



コンタクト (アクション)

ターゲットメディアを選定し媒体の特徴に合わせたコンタクト手法で記者へ直接提案。

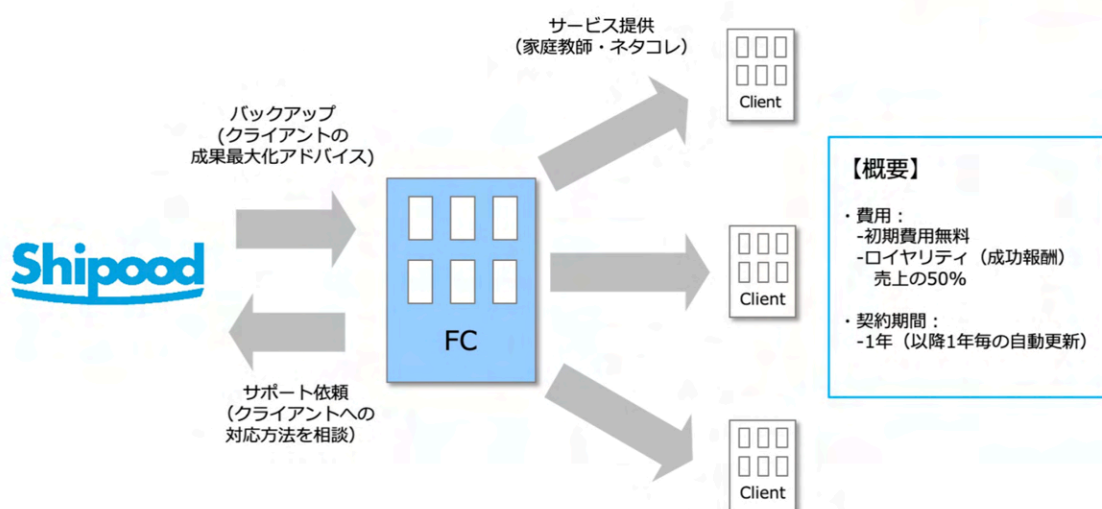
2) 広報・PR家庭教師のフランチャイズ事業

URL：<https://shipood.com/fc/>

コロナ禍で収益確保に苦しむ企業の事業転換や独立を支援する目的で、これまで当社が支援してきた170社超の成功ノウハウをパッケージ化し、業界で初めての「広報・PRフランチャイズ制度」を開始。

新たに広報・PR支援事業に参入し収益を得たい企業や、独立を目指す個人は、フランチャイズ加盟金など初期費用が無料で「広報・PR事業」をスタートさせることができる。

昨今、地方企業における広報・PR手法の普及が課題とされる中、加盟店が増えることにより地域内で遮断されがちな情報を全国に発信できる環境が整い、地方創生への貢献も期待できる。現在までに飲食店やボディケアサロンなどのストアビジネス業を支援する株式会社ゲイトや、教育業界を支援する国際エデュテイメント協会、地方では岩手県の一般社団法人情報発信スタディ協会や福岡県のいろいろ株式会社とのフランチャイズ契約を締結し、支援を開始している。



【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】

PRONE カスタマーサポート E-mail: support@prone.jp

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社シプード 広報 佐藤 E-mail: pr@shipood.com